

会議録

会議の名称	北部地区小学校統合準備委員会 第2回 総務部会
日時	平成29年3月21日(火) 午後6時30分～午後7時00分
会場	平岡小学校 2階 視聴覚室
出席者等	・出席者16人(欠席者2名 武田金一、若林幸裕) 部会長 下川昌平、部会長職務代理 小林和夫 委員 武田浩明、田中貴光、河野文隆、齋藤文子、丸山絵美子、 黒川稔、荻原伸一、新井寛隆、鬼熊正樹、小島茂、舘田淳 ・事務局職員 小林学校教育課長、富田総務係長、佐々木主任技師
次第	1 開会 2 部会長あいさつ 3 協議事項 (1) パブリックコメント及び提出された意見等について (2) 専門部会での検討・協議スケジュール(案)について (3) 次回総務部会の開催予定日について 4 その他 5 閉会
その他	添付資料 資料1 パブリックコメント及び提出された意見等について 資料2 専門部会での検討・協議スケジュール(案)

中野市北部地区小学校統合準備委員会 第2回総務部会

1 開 会 (午後6時30分)

2 部会長あいさつ

3 協議事項

(1) パブリックコメント及び提出された意見等について

(資料に基づき事務局説明)

(2) 専門部会での検討・協議スケジュール(案)について

(資料に基づき事務局説明)

(3) 次回総務部会の開催予定日について

(次のとおり事務局説明)

- ・4月の終わり位には開催をしたい。
- ・事務局から通知を出すこととする。

4 その他

5 閉 会 (午後7時)

※ 会議終了後、委員で校舎内の見学をした

(主な意見、質疑等)

(1) パブリックコメント及び提出された意見等について

- ・教室の十分な確保と南側への配置については、現在の校舎の形から南へ造るとするのは非常に難しい。あえて言えば池あたりに可能なかもしれないがグラウンド自体も狭い。
- ・スクールバスについて3小学校約100人を動かすとなると、同時に3台動かす必要があり、乗降に必要な広さが必要であり、交通公園の辺りが候補地になってくるのではないか。
- ・十分な教室確保について各学年が2、又は3のクラスなってくると、各階6教室が理想。ただ、2クラスという学年もあるので運用はできるが、2クラスを3クラスに分けて行う少人数教育もあるので、できれば普通教室を1階から3階まで6教室あればいいのかなと思う。(保健室、児童会室、教材室移設)

(2) 専門部会での検討・協議スケジュール(案)について

(2)-1 添付資料4頁、5頁について

- ・校名と施設整備は来年度早めに動いていかなければならない。
- ・条例改正については他のタイミングでも可能か。
- ・年度予算のかかるものについては3月のみということなのか。
- ・校名について豊田地区同時にやる必要はあるか。

(2)-2 提案書No.1について

- ・ここで考えていかなければいけないことは、公募にするか、選定方法、対象範囲、募集方法、教育委員会の決定までに部会でどこまでやるか等である。
- ・この部会で募集という方針が出てもすぐに募集で決定ということにはならないのか。ここでの決定権はないということか。
- ・公募募集となると、どれ位の名前があがってきたのか、どの様に絞ったのか多数決になるのか、何で自分の応募した名前が駄目になったか等をどのようにご理解して頂くかが大事になってくる。
- ・基本的に校名を広く募集する方向で進めていくこととする。
- ・公募を前提として、募集範囲を中野市民限定とすると関係者が限られてきてしまう。卒業生位まで広げてもいいのではないか。関わりのある人達に目を向け

ればより賑わうのではないか。

- ・ 4小にいる保護者、地域の人達は関心があるので当然多いと思われるが、HPは中野市に関心がある人達には見てもらえる。
- ・ 校名を提案した人も公表されて良いか検討も必要。
- ・ どういう人が公募しているかというのを解るようにするのも大事か。
- ・ 公募をして、集まってきた時にこの部会でどの程度まで絞るか。
- ・ HPの活用も良いと思う。仮に40、50位集まったらHPへ掲載してその中で選定してもらおう等。
- ・ どこまで名づけ者の名前を出すのか。公募があった時に集計だけでなく部会として何らかのアクションを起こさなければ部会としての機能が疑われてしまう。
- ・ 募集の際関係者の応募の有無の明確化が必要。
- ・ 我々の気持ちが入らなければ、多かったもので良いと思うが、それがHPで投票することと応募することでの違いはあるので何とも言えない所がある。
- ・ 命名した方の名前を残していくかどうかは後の校歌や校章に係ってくる。
- ・ 今のようなことをこれで1度持ち帰って頂いて次回に方向性を決めていきたいと思う。整理すると、1つは公募はその方向で行くということ、公募の範囲の問題（中野市限定か卒業生等を含めて広い範囲で募集するのか）、公募の仕方の問題（HP又は応募用紙）、どういう形で絞りこんでいくのか、選定された場合の応募された方の名前を残すかという所を次回検討していきたいと思う。
- ・ 跡地の検討はここで行うようになっているが、地域の方の意見がかなり反映されると考えている。施設跡をどう使用するかを市で吸い上げることはするのか。

4 その他について

- ・ プールはそのままにして他を整備するという選択肢もあるのか。
- ・ プールは消火用の貯水槽を兼ねているのか。
- ・ 体育館の裏の道も直すのか。駐車場も傾斜している。
- ・ NPO法人が使用している建物がどこか使用するようだったら、どこかへ移転してもらい、そこも駐車場にできる可能性はあるのか。